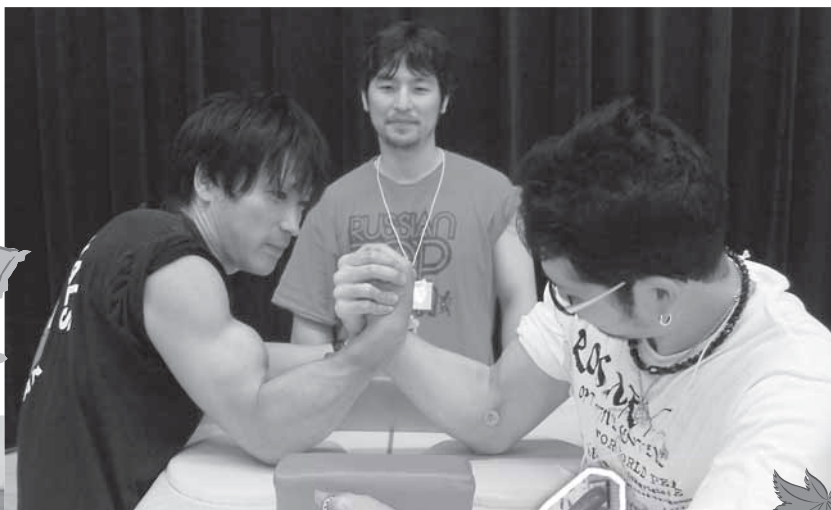


社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第318号
編集・発行
聖籠町教育委員会
町民会館
社会教育課
☎0254-27-2121
図書館
☎0254-27-6166

スポーツの



フリーマーケットも
賑わいました!

10/11
(月・祝)

雨の中、3年ぶりのスポレク祭

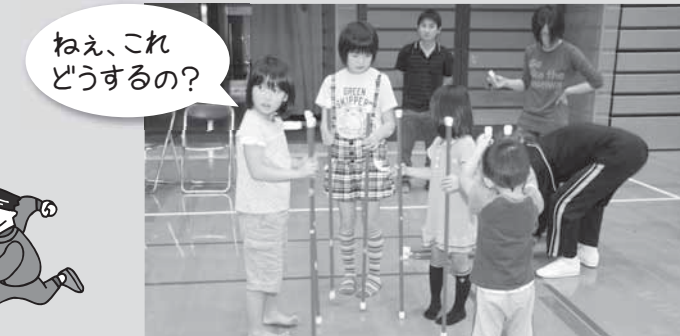
もしかして秋は来ないんじゃないか、そう思われた人もいたかもしれません。毎日のように猛暑続きだった今年の夏。こんな夏でも、秋を連れて来ることは忘れないのですね。

体を動かすことがめっきり減った昨今、「体育の日」は絶好の機会です。残念ながら外に飛び出での運動は出来ませんでした。町民会館を舞台に550名ほどの人が集い、心地よい一日を過ごしました。

11月

町民会館休館日 1日、8日、15日、22日、29日
トレーニングルーム休館日 1日、8日、15日、22日、29日
図書館休館日 1日、8日、15日、22日、23日、29日、30日

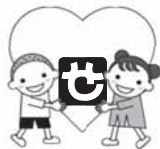
町民会館、おおいに賑わう (2010スポレク祭)



遊具が完成!!
可愛がってください

中央公園（聖籠野球場前）に、このほど大型遊具が完成しました。大いにご利用ください。

※小さなお子さんは保護者同伴で、目安として12歳くらいまで利用できます。



ひろがるふれあいみつけるよろこび

本年5月26日、学校支援地域教育協議会が発足してから5ヶ月余りが経過いたしました。この間学校関係者をはじめ、地域の皆様方より多くのご助言賜りまして誠にありがとうございました。サポーター募集についても多数の方より、心ある登録をいただき、重ねてお礼を申し上げます。尚、サポーター募集は現在も行ってまいりますので、この機会に子ども達の「心の健康を育む」活動へのご参加をお待ちしております。

学校支援地域本部は、今後とも“ひふみよ”精神を大切に取り組んでいく所存でありますので、一層のご理解ご協力をお願い致します。

山倉小・蓮野小・亀代小での「サポーター」活動の様子です。

9/24 (金)
蓮野小学校

ウォークラリー

車こねうちに
渡れよー

と励ます齊藤さん



9/29 (水)、9/30 (木)、10/7 (木)
亀代小学校

亀っ子ウォーク
試走会・記録会

「いつでも参加するよ」と
心強い一言 山田さん



10/1 (金)・10/7 (木)
山倉小学校

さわやか遠足

チェックポイントで
見守る神田さん



ヨシ！
もう少しダー

と応援する
浅見さん

チャレンジランニング

サポーターの皆さん本当におつかれさまでした。

地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せ下さい。

問い合わせ：聖籠町学校地域支援本部

(聖籠中学校地域交流棟 町民ホームページ) ☎27-7085

(結いハート聖籠) ☎32-5818

地域コーディネーター：新保 利文・渡邊 彩・大倉 幸子

聖山大学

9/24(金)

身近な問題を一緒に
考えてみました
〜聖山大学お役立ち講演〜

「若い」は誰にでも訪れます。若い人ははいません。ならば、どのように老いるのが良いか。それを考える良い機会になったのではないのでしょうか。
町では認知症のための介護申請が増えているとお話があり、運動や趣味などで予防する大切さに聞き入っていました。



地域包括支援センターの宮下さん



10/1(金)

楽しく盛り上げることが
勲章：敢闘賞獲得!!
〜五大学交歓運動会〜

毎年恒例の、新発田市の高齢者学級とともに楽しむ運動会が、新発田市カルチャーセンターにて開催されました。
わが聖山大学は新発田市の高齢者大学と違い、一年限りの修学期間。運動会は年に一回だけです。それだけに楽しんでもらうことが第一（4位の言い訳ではありませんヨ）、競技に、応援に、精一杯弾けてくれました。



花の
応援団!!



堂々たる
入場行進



たたかい
終えて



五つの競技の中には「パン食い競争」「玉入れ」などの懐かしい種目もあり、毎年ですが童心に返って、目を輝かせながら楽しんでいました。



10/7(木)

たくさん採れました
5月に植えたイモを収穫

今年は酷暑だったため、掘る前は不安がよぎりました。皆さんからも「今年は太らなかつた」との情報も……。でも、不安は晴れました。程よい育ち加減で、見事なイモもちらほら。学生の絆に似て深く根を張ってくれていたんだなあ。たくさん持ち帰っていただけで良かったです。





冒険キッズ・カメラ隊

福島潟に伝わるカッパ伝説は本当だった!?



9/25
(土)

三小学校から集まった28人のキッズカメラ隊員は、ある使命を受けて福島潟に行ってみました。町文化祭に出席する風景や植物の写真を写すことと、「カッパを見た」という噂が真実なのかを確かめることでしたが、探検しているあいだに忘れてしまい、自然を相手に遊ぶことに夢中な隊員なのでした。



ビュー福島潟の入り口に
残された足跡の正体は?

■写真提供
フォトセいらう
天野恵一氏



ねっとわーく福島潟の松木さんの案内で探索をしています



昔の遊び道具は、今の子どもたちには新しく新鮮なんです。



池に群生している鬼菱の実を
その場で食べました



まるでジャングルの川を行くようで、
子どもたちの興奮度はMAXに。



福島潟の
華麗なハンター
白さぎ

「想像すればなんでも
カッパに見えて
くるよ」と船頭さん

カッパって
やっぱり
いないのか

潟舟に乗り、水鳥の目線から見る
迫力ある風景に子どもたちはおおはしゃぎ

■週末体験クラブ11月から12月はじめまでの予定です(各会場 9:30~11:30)

※参加無料ですが、事前に申し込みをお願いします。

●お問合わせ
☎ 27-2121
町民会館/藤田・高松まで

天井にプラネタリウム

- 11/ 6(土) 亀代地区公民館
- 11/13(土) 蓮野多目的運動場

忍法吹き矢術

- 11/20(土) 町民会館アリーナ
三小学校合同事業

サッカーで遊ぼう

- 11/27(土) 亀代多目的運動場
- 12/ 4(土) 山倉多目的運動場

第1回聖籠町親善将棋大会

去る9月19日(日)、第1回大会が町民会館にて盛大に行われました。
 聖籠町内外から25名の参加者があり、真剣な戦いの結果は次のとおりです。

Aクラス (3段以上)

優勝 宮下 勝彦さん
 2位 高橋 晃輔さん
 3位 高松 正晴さん

Bクラス (2段~1級)

優勝 高橋 七郎さん
 2位 片貝 道俊さん
 3位 伊藤 正さん

Cクラス (2級以下)

優勝 小林 勉さん
 2位 小柳 敏夫さん
 3位 斉藤 幸夫さん



また、子どものクラスにも早見永遠くん、渡辺大樹くんが来てくれました。初めてで不慣れでしたが、会員みんなの協力で無事終了出来ました。

より多くの町内の人や、小・中学生からたくさん参加してもらうため、もっと宣伝すれば良かったというのが反省点です。

後援いただきました聖籠町教育委員会、また職員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

聖籠町将棋同好会 会長 長山 忍

クリーン&ウォークで交流

亀代地区スポーツ交流事業

10月2日(土)に行われた、亀代地区スポーツ交流事業「クリーン&ウォーク」について、感想を述べたいと思います。

亀代地区公民館をスタート。網代浜に向かいウォーキング、船だまり付近からクリーン作戦に入り子どもたちも大人も袋を持って拾い始めて、すぐのことでした。「いっぱい落ちているねえ」と子どもたちが我先にと拾い始めたのが印象的でした。これほど目が輝くとは思いませんでした。中間地点では競い合って拾っていたほどです。

一週間前に一度車で廻って見たのですが、こんなにゴミが落ちていたとは思わなかったのです、やっぱり歩き目線で見ると違うんだなと思いました。

子どもたちから「どうして大人たちはゴミを捨てるのかなあ」と言われて返答に困りました。私も大人の一人として反省してしまいました。

町内の大人の皆さん、子どもたちからこんな言葉が出ないように行動に責任を持つてください。

それからこれは私見なのですが「聖籠町の大人の人は皆、子どもたちのお手本になる様な町であってほしい」……

また、企画をしますので、是非親子で参加してください。

文責 亀代地区スポーツ交流代表・小林勇次



平成22年度 新潟県立青少年研修センター主催事業

物づくり体験の越前浜

芸術家から学ぶ!



職人から教わる!

西蒲区越前浜の近辺には、様々な芸術家や職人の創作・製作・表現の場である工房が集まっています。

昨年に引き続き今年も、越前浜近辺で活躍する芸術家や職人から発信される芸術を体験してもらえる講座を企画しました。

青少年研修センターでゆっくり昼食をとりながら、本物の芸術(染めもの・鋳起銅器)にふれ、楽しく物づくりをしてみませんか。

第1回 平成22年11月13日(土)

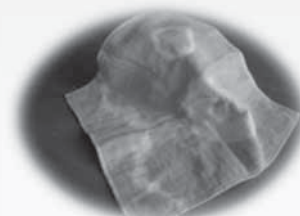
☆べに花染め体験 星名康弘さん(染め作家)

費用…1,500円(昼食, 保険, 材料込)

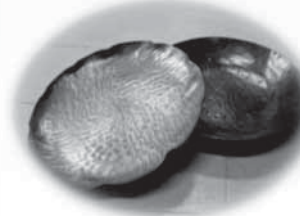
第2回 平成22年12月4日(土)

☆銅小皿づくり体験 大橋保隆さん(鋳起銅器職人)

費用…1,500円(昼食, 保険, 材料込)



べに花染め体験



銅小皿づくり体験

時間: 午前10時~午後1時半(受付午前9時半~)

会場: 新潟県立青少年研修センター

※各回とも定員30名(小学生以上)…**先着順**

※申込後のキャンセルは昼食代のみ実費をいただく場合があります。



問合せ先: 新潟県立青少年研修センター(研修課)

新潟市西蒲区越前浜5597-1

TEL0256-77-2111 FAX0256-77-2114

(お申込は電話かFAXでお願いします。)

【星名康弘 プロフィール】

- 1972 十日町市生まれ
- 1997 新潟大学大学院環境システム科学専攻修了
- 2004 工房「橙鼠（だいだいねすみ）」開業
- 2007 「浜にひそむ色を染める」 ギャラリー野衣
工房「橙鼠から浜五（はまご）」に改称
「日々の暮らしを楽しむ展」 ノアハウス2階
「西堀秋風物語から透風と紅影」 蔵織
「吉岡謙治・星名康弘二人展」 酒屋やよい2階
- 2008 「クリスマス×くりすます展」 ギャラリーmu-an
浜メグリ浜の春秋展を開始 毎年開催
- 2009 越前浜にある古民家を利用した工房内で、
定期的にイベントを開催



星名 康弘（染め作家）
<http://hoshinamae2.sblo.jp>

【大橋保隆 プロフィール】

- 1975 大橋正明の次男として燕市に生まれる
父 正明の背中を感じ、保育園の頃からの夢は
「父と同じ職人になること」
- 1997 “玉川堂” 入社
遅まきながら職人道に進む
先輩たちの教えを受け日々精進する
- 2007 “玉川堂” 退社
父と二人でアトリエを開設
- 2010 富山の和で宇宙和展を開催
一枚の平らな銅版を金“鋸”で打ち“起”こし
形作る“鋸起銅器”職人として活躍中



大橋 保隆（鋸起銅器職人）
<http://higesyokunin.lovepop.jp/>

F A X 用

FAX 0256-77-2114

物づくり体験塾 in 越前浜	☆べに花染め体験（11/13） ☆銅小皿づくり体験（12/4） ※参加する体験に○をつけてください。	
名 前	住 所 ・ TEL	年 齢
	(住所)	
	(TEL)	歳
	(住所)	
	(TEL)	歳
	(住所)	
	(TEL)	歳

※欄が足りない場合はコピーしてお使いください。



聖籠昔ばなし

今回のお話は、世界各地の昔話の中でもよくある題材の一つ、継母の継子いじめのお話です。人種や時代を超えて、いつの世でもなくならない、人間の永遠のテーマなのでしよう。



むかしむかしのお話です。

あるところに、仲の良い親子がありました。その家には、小さい子どもがいて、名前を「アキ」と言いました。両親はアキをたいそう可愛がっていて、とても幸せでした。

しかし、ある日突然不幸が起こりました。その家のお母さんが、急に亡くなったのです。

お父さんは、「この子のためにも母親が必要だ」と思い、新しくお母さんを探しました。その新しく来たお母さんは、自分の子どもではないアキが、憎くて憎くてたまりません。

そこで、お母さんは天井にホオズキを吊り下げて、そこまで届くはしごも掛けておきました。

その下には煮え立ったお湯のいっぱい入った大きな釜。

そんなことを知らないアキは、案の定、はしごを上っていきました。もうすぐホオズキに手が届くという所まで上りつめると…お母さんは、はしごをぐるっとひっくり返しました。



アキはそのまま釜の中にダボーンと落ち、その場で死んでしまいました。お母さんはアキを玄関の上がり台の下に埋めて隠しました。夜になってお父さんが帰って来ると、お母さんに

「アキはどうした？」

と尋ねました。お母さんは素知らぬ顔で、

「栗拾いに行つてまだ帰つて来ないよ。もうすぐ帰つてくるだろう。」

と答えて外に出てみました。すると、

カラスが鳴いています。

ままははにうらみだ

ホオズキくろでとだまかして

ピーヨロ ドボーン …

と、何度も言うではありませんか。

不審に思つたお父さんは、次の日、お母さんが出かけている間に、家の中を捜しました。そしてとうとう、大火傷をして変わり果てたアキの姿を見つけ出しました。お父さんは、それはもう悲しんで、せめてもと、アキのために立派なお墓を作つてやりました。

そこにお母さんが帰つて来ました。今度はカラスがアキをころしたものはでいていと歌っていました。

お母さんは、お父さんにひどく叱られました。その後、お父さんはお母さんと別れ、お寺に入って一生過ごしましたとき。



出典：「むかしばなし」『聖籠町誌』（亀代地区「むかし・伝説」の資料より）

※ 読みやすいように改変しました。

（作画：渡辺明公子）



中学校の秋は
歌から…

一日一日秋が深まる10月は中学校のいろいろな場所から、生徒達の歌声が聞こえてきます。音楽の時間だけでなく、休み時間にも元気いっぱい、響く声にしようとして懸命練習しています。そんなみんなに「金賞」をあげたいどんぐりたいます。



おぼけがいっぱい!

町民ホームページの窓には、かわいいおぼけ達がいっぱいいます。お昼休みの少しの時間を利用して、生徒と一緒に作って飾り付けしました。



町民の方が持ってきてくれたかぼちゃもおぼけに…



トレッキング

参加者募集

大峰山（おおみねやま・標高400m）
（山倉地区スポーツ交流事業連絡協議会）

・とき

11月7日（日）

午前8時30分 受付開始（町民会館）

午前9時00分 出発

・募集人数 50名

（山倉小学校区以外の方も大歓迎）

※参加対象は小学生以上で小学生は保護者同伴

・受付 随時行います。

・参加費 1人200円

・参加申込み 町民会館まで

☎27-2121
スポーツ振興係



「古文書に親しむ講座」が終了し、
「聖籠町古文書に親しむ会」
が誕生しました。

5月から始まりました「古文書に親しむ講座」ですが、10月までに計11回開講し終了しました。

参加された皆さんは講師の先生を中心に非常にやかなムードで楽しんで受講されていました。

この講座で終了するのは残念だという皆さんの考えで、「聖籠町古文書に親しむ会」という古文書を通して聖籠町域の歴史を楽しみながら学ぶ会が設立されました。江戸時代の古文書や聖籠町の歴史に興味がある方はぜひ参加しませんか？

日にち 毎月第2土曜日（初回は11月13日）

時間 9時30分～11時30分

場所 結いハート聖籠和室（予定）

お問い合わせ 町民会館・石田まで

☎27-2121



生涯学習推進事業

マイタウン
コンサート
2010

こばやし ふみよし 小林 史佳 三味線コンサート

新発田市生涯学習センター・新潟県文化振興財団では生涯学習機会として、身近に音楽鑑賞を楽しんでもらうため「小林史佳 三味線コンサート（マイタウンコンサート2010）」を開催いたします。

出演者は津軽三味線奏者の小林史佳さんをはじめ、津軽民謡の須藤雲栄さん、津軽三味線・太鼓奏者の高橋竹育さんです。華麗なる撥さばきが、まるで複数人で弾いているように感じさせる妙技。柔らかく凄みのある演奏を心ゆくまで味わってみませんか。

皆さまのご来場お待ちしております。

○出演…小林史佳（こばやし ふみよし）、須藤雲栄（すどう くもえい）、高橋竹育（たかはし ちくいく）

予定曲目

古調あいや節、
津軽じょんがら節、
即興曲 ほか



くもえい
初代 須藤 雲栄

青森県黒石生まれ。15歳で津軽民謡の大家、成田雲竹に弟子入り。津軽民謡の真髄を教え込まれる。

昭和40年、日本民謡協会主催の全国大会で「津軽あいや節」を歌い日本一となる。



ふみよし
小林 史佳

津軽三味線の名人・高橋竹山師の流れを汲む三味線プレイヤー。

日本でのソロコンサート、海外公演のいずれも成功を収め、津軽三味線を日本国内のみならず、世界へと発信し続けている。

プレイガイド 新発田市生涯学習センター、喫茶 紫音（新発田市民文化会館内）

と き／平成22年11月21日（日） 14:00開演（13:30開場）

ところ／新発田市生涯学習センター 講堂

入場料／500円（但し未就学児童の入場はご遠慮ください）

定 員／300人

お問い合わせ先／新発田市生涯学習センター

（〒957-0053 新発田市中央町5-8-47 TEL.26-7191 FAX.22-1977）

主 催／新発田市生涯学習センター・（財）新潟県文化振興財団



見事に思いを叶えた小田切琉太くん（2年・右）

9月5日（日）残暑厳しい初秋の日曜日に、高齢者から小学生まで、約30名が暑さにも負けずグランドゴルフを楽しみました。
小学生低学年の部に参加した小田切くんは、目指していた賞品をゲットする頑張りを見せました。

蓮野地区スポーツ交流事業

第2回グランドゴルフ

第20回聖籠町音楽祭開催

【日時】11月20日(土) 午後1時30分～午後4時00分(予定)

【会場】聖籠町文化会館 【入場料】無料 先着500名様

【プログラム順】※当日変更になる場合もございます。

●野菊会Ⅱ(大正琴演奏)

♪見上げてごらん夜の星を ♪熱き心に

●せいろう少年少女合唱団(合唱) 指揮:星野 晴子

♪わたしと小鳥とすずと ♪天まで駆けるよ

●聖籠町老人クラブ連合会「コーラスあつまり会」

(合唱) 指揮:高橋 静子

♪斉太郎節 ♪海

♪また君に恋してる

●ハーモニカシスターズ(ハーモニカ演奏)

♪里の秋 ♪千曲川

♪あざみの歌

●聖山大学OBコーラス部(合唱) 指揮:橋本 治子

♪うるわし春よ ♪心の窓にともしびを

♪森の水車

●コーラス聖籠の杜(合唱) 指揮:橋本 治子

♪きんいろの太陽がもえる朝に

♪海と涙と私と

♪あの鐘を鳴らすのはあなた

●全体合唱(コーラス聖籠の杜・せいろう少年少女合唱団・聖山大学OBコーラス部) 指揮:橋本 治子

♪花のまわりで

●聖籠中学校選択みらい和楽器講座(和楽器合奏)

♪日本の四季

●聖籠中学校吹奏楽部(吹奏楽)

♪パッカスダンス

♪Je Te Veux

♪ルーマニア民族舞曲

♪華円舞

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品(平成二十二年九月)を紹介します。

処暑過ぎて枕辺に鳴く虫の音も昼の猛暑に弱弱聞こゆ

夏草の枯れすすみたるも夕立に緑の若芽蘇り初む

日中は猛暑嘆くも朝露の草むら深く虫の声する

金魚にもボスのおるらしジャンプして吾れが先にと餌に寄りくる

傘寿過ぐる姉の三人重く病み父母の墓前に集ふことなし

狂ふがに炎暑は続きひるも夜も虫はとまどひはかなげに鳴く

残暑なる寝むれぬ夜は虫の音と月の光りが我を励ます

集落に絆を論し忽ちに迎え火と逝く風雲児となり

猛暑をば寿命限りに鳴く蟬よ一つ二つと亡骸となり

娘の新居端正なお城山と真向へり得がたき財と喜び語る

ハナさんやトイさんに短歌は及ばねど共に八十路を健やかに生く

終の日が近づきたりやと覚悟せどあじさる猛く生を主張す

猛暑日に萎へし野菜を夕暮れに灌水したり昨日に今日も

すず虫もおろぎまつ虫くつわ虫窓辺の風のしのぎよくなり

母親の茄子の漬け物食べたしと五十路の姉妹口を揃へり

とりあえず手のひらで切る冷や奴コップのビール泡だちあふる

このニュース地球の空は同時テロ気象も伝染るか天のなす業

お盆の日線香花火を大人だけ楽しむ姿の妙なひととき

一雫の水に吸い付く赤とんぼ生きる営みに心奪わる

開発か破壊か問われ八ツ場ダム変らぬ風景地デジに流る

ドラの音のふいに聞こえく船出るや聖籠東港真近かにありて

白雨去りアスファルト臭ふ炎暑なり遅れがちなる妻を伴ふ

講師

阿部昌彦	渡辺久仁子	渡辺ルリ子	前澤春	吉田エト	山口正幸	本田ヨセ	平野増江	南雲敏美	中村玉好	豊島雪江	津野ヨシ	丹呉ヤエ	洪谷カツ子	斎藤經子	近藤トイ	近藤アキ	駒田文雄	小野真智子	小野ハナ	岩橋俊三	秋山美喜雄
------	-------	-------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	-------	------	------	-------

佳作

平成二十二年十月十一日
新潟日報歌壇賞

宮 英子選

おめでとございます!

夕陽受け千の灯りとなりて立つこぶしの大樹の天に向く花

渡辺久仁子

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
11/1	月	休館日	休館日
		聖籠町文化祭	㊤エアロビクス、ピラティス、移動あそび場教室
2	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	
3	水	文化の日 聖籠町文化祭・ふるさと芸能歌謡祭 (文化会館) 図書館特別開館日	
4	木		㊤あそび場教室、ヨガ
5	金		
6	土	(週末体験クラブ) 天井にプラネタリウム (亀代地区公民館)	㊤できるDays
7	日		
8	月	休館日	休館日
9	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
10	水	移動図書館車 (蓮小)	㊤太極拳
11	木	移動図書館車 (山小)	㊤あそび場教室、ヨガ
12	金	移動図書館車 (蓮小)	
13	土	(週末体験クラブ) 天井にプラネタリウム (蓮野多目的運動場) 移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館) 紙しばい会	㊤フリースポーツ、できるDays
14	日		㊤史跡探索健康ウォーキング
15	月	休館日	休館日
16	火	ぐるんぱの部屋 (図書館内) 夜間図書館 (夜8時まで)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス
17	水		㊤太極拳
18	木		㊤あそび場教室、ヨガ
19	金		
20	土	第20回聖籠町音楽祭 (文化会館) (週末体験クラブ) 忍法吹き矢術 (町民会館)	㊤できるDays
21	日	青少年健全育成講演会「桂才賀と芸激隊」(文化会館)	コアラカップ親善交流バレーボール大会
22	月	休館日	休館日
23	火	勤労感謝の日 図書館休館日	
24	水	移動図書館車 (蓮小)	町老連秋季卓球大会 ㊤太極拳
25	木	移動図書館車 (山小)	㊤あそび場教室、ヨガ
26	金	移動図書館車 (亀小)	
27	土	(週末体験クラブ) サッカーで遊ぼうin亀代 移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	㊤フリースポーツ、できるDays
28	日		せいろう緑丸フットサル大会
29	月	休館日	休館日
30	火	図書館月末整理日 (休館日)	㊤移動あそび場教室、エアロビクス、ピラティス

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
(問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。) ※㊤は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

窓から

およそ150年ほど前、明治維新の足音が聞こえはじめたころの日本。それまでの社会体制をがらりと変えるべく、西洋文明を取り入れるため、日本人は学びに学びました。

ある日、黒船を訪ねた日本人を前に得意満面、驚かせてやろうと、最先端の機械を見せては「どうぞお前ら、こんなもの見たことないだろう」という態度でまさにから目線。

でも、当時の日本人は違ったのです。珍しがりはしたけれども、驚きはしなかった。なぜか？ 書物を読み、それらの存在はすでに知っていたからです。驚くどころか、気後れなくベタベタと触っては、熱心に書き留めたといえます。こんななに何でも触りたがる人種は初めて見た」と、呆れながらもアメリカ人は、その様子を記録に残しています。

そして日本人は、それらの技術をついには自分のものにしてしま

う。どうです、痛快ではありませんか。これが日本人の力、学びの力です。当時の日本人は気骨が違いますね。さて……「学びの秋」としゃれて、今夜は何を読もうかな……。

(M)

ようこそ町の図書館へ

～山倉小学校2年生 ちいさな探検隊のみなさん～



9月28日(火)山倉小学校2年生46名が「町たんけんパート3」ということで、町の図書館へ探検にやってきました。当日はあいにくの雨。色とりどりの傘と長靴で元気にやってきました。

館内を一通り探検し、思い思いに好きなコーナーで本を広げた後、事前に受けていた質問に、副館長から答えてもらいました。みなさん、とても真剣に、一言一句聞きもらさないよう書き留めていました。

この探検で、少しでも図書館を身近に感じ、新鮮な発見をして欲しいと思います。



館内探検中!!



分厚い事典を広げ、熱心に見ていました。

「野球の本はどこですか?」と場所を聞いてきた、たかはししゅんさんは、「これから野球を習いたい」と話していました。



ものがたりのコーナーで、書架を一生懸命ながめていた、おがわはるかさんは「レストランシリーズが大好き」と手にとって嬉しそうでした。



【みんなからの質問】

- ① 図書館にある本は何冊ですか? (105,589冊)
 - ② 切れた本は、どうするんですか?
(専用のテーブルで修理をします。切れたらそのままにして、カウンターでお話して下さい。)
 - ③ 1日に利用する人は何人?
(150人から200人) H22.8月入館者実績
 - ④ 仕事で1番楽しいことは?
(読みたい本に出会って喜んで借りて行かれる時 等)
- ※他にも様々な質問がありました。

私の一冊

町立図書館参事 伊藤 雅彦

今回は、「それでも、世界一うまい米を作る(分類611)」です。奥野修司著で、著者が直接取材し、それを元に編集したこれからの農業を考えさせられる本です。新聞で紹介されていましたので、読みたくなってしまいました。町図書館奥の壁面600産業の書架にありました。

この本で、日本の中でも、真剣にうまい米作りに挑戦をし、試行錯誤している人たちがいることを知りました。

最初のプロローグでは、中国の土壤調査や農産物栽培について紹介され、知らなかったではすまされないようなものを感じます。中ほどで、登場する伊藤さん(元JAの営農に携わり、現在は会社組織を率いる方)の話には、感銘を随所に受けました。また、藤井さんという人は、ある料理教室で、腰を抜かさなければ驚いたそうです。ほうれん草の味噌汁を作っていたとき、ほうれん草を適当に切り、沸騰した鍋に入れてゆがくのはいいが、お湯から取り出さずに、ほうれん草が入ったまま湯に味噌を溶いていたからです。ほうれん草を、調理する前に湯がくのは、硝酸態窒素(そのものは無害、人間の体内に入ると有害な亜硝酸に変化する)を取り除くため、重金属に次ぐ毒の硝酸態窒素が溶けている湯でそのまま作ったら、それを飲んでいるようなものだと思います。

農業に取り組んでいる方、主婦の方にご一読をお勧めしたい本です。